

私たちのライラ研修は、カンベンガ・マリールイズさんの講演、『ルワンダの内戦と東日本大震災を体験して感じる命の尊さ、教育と平和の大切さ』を受講して、それぞれが思ったことをグループ討議することから始まりました。私たち3班はあるキーワードを導き出し、テーマとしました。

まず一つ目に・命（命の尊さ）二つ目に・感謝（人とのつながり、出会いや日常に感謝すること）三つ目に・実践・伝承（次の世代に伝えていくこと）の三つです。

5月17日(金)、広島研修1日目は江田島の海上自衛隊幹部候補生学校の見学に行きました。資料館の中には、多数の遺書や戦死者の方のお名前が残っていました。今の日本が、そして私たちがここに生きているのは日本という国を命と引替えに守ってくれた方がいたからだと改めて感じました。次に池校長先生の講演を聴きました。お話の中で、3つの「あ」のお話がありました。・最後まであきらめない（諦めない）・物事をあなどらない（侮らず）・人をあざむかない（欺かない）これらは、私たちの生活の中でも当てはまるごとに、常に忘れないように生活していくこうと思いました。

5月18日(土)、広島研修2日目です。いざ原爆ドームを目の前にすると、言葉を失いました。幼いころから今まで、平和であることを当たり前に感じていた自分と向き合うことになったからだと思います。世界平和フォーラムでは私たちと同世代の方の討論した結果を発表する場がありました。テーマがあり「新世代は世界平和のために何をすべきか」というものでしたが、規模が大きすぎて自分たちには実現が難しい、ただそれも自分たちの意見だということを確認し、最終日の発表のまとめをすることにしました。

5月19日(日)、ついに最終日です。あっという間の3日間でした。3班のまとめとして・命・感謝・実践・伝承をもとに広島を感じたことを話し合いました。

[結論]・目標（使命感）を持って日々の生活を送る。
・自分の行動を持って、次の世代に伝えていく。確実にできる事を継続すること、そして、その姿から次の世代に何か感じ取ってもらえるような行動をしていくことが今の私たちに出来ることなのではないか。私たちに置きかえてみると、「国」を守ることは「会社」を守ることであり、「人」を守るというのは家族であり、友人であり、大切な人を守ること。行動していくこ

6月の例会案内

4日 第1例会行事 会員増強について	11日 ゲスト卓話 武生税務署長 藪原孝夫氏	18日 夜間例会 18:30~ うおとめ	25日 最終例会 一年を振り返って
--------------------------	---------------------------------	----------------------------	-------------------------

とで、もっと先の未来を守ることに、繋がっていくのではないだろうか。そして、変わった自分に気付いてもらえた時、この研修の意味がわかるのではないかという結論を出しました。今すぐには分からなければ、年月が経って、誰かに気付いてもらえてから自分が変わったことがわかるのだと思います。そして今回の研修の、全体のテーマである「一人前の大人」への第一歩になるのではないかと考えています。最後の研修として、金美鈴さんの講演を聴きました。講演の中で、継続して無駄にしない、という言葉が心に残りました。どんなことでも、自分の出来る範囲で続けていくことでそれが自分のものになるというお話を下さいました。また自分が受けた恩は、次の世代に、バトンの受け渡しをしなければならないと言われました。日本人の素晴らしさを生きた知識として認識し、感謝して生きることが大事だという言葉にこれから自分をもう一度考えていくことを思いました。



最後に3班のみんなで

ニコニコ箱 33,000円

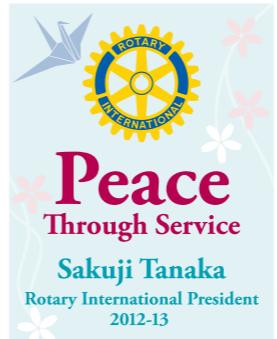
- | | | |
|--------|--------|--------|
| ○佐々木会長 | ○三田村久治 | ○竹内 紀昭 |
| ○杉原春樹 | ○玉村一男 | ○白崎弘康 |
| ○小泉義廣 | ○田中大成 | ○橋本幸恵 |

白崎弘康会員がホールインワン!



5月18日(土)芦原ゴルフクラブ海No.8. 167ヤード
福井キャノン事務機(株)
創立40周年記念コンペ
92名参加 優勝も(すご
すぎ)自身2度目

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2650



TAKEFU WEEKLY



Rotary Club of Takefu

創立/1954年(昭和29年)6月30日

事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内

TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp

例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館

会長/佐々木忠彦 幹事/河嶋一 会報委員長/丹羽新吾

2013.6.4 No. 2283

2012-2013 第2650地区テーマ
隔たりをなくそう

温が低くなる、太陽が上がりず一日中夜が続く期間に気温を回ると、南極大陸の中心部ではマイナス60℃以下になります。北極ではマイナス30℃から40℃程度です。

北極でマイナス30℃というと、その数字を聞いただけで、大変寒いように思われますが、これが意外と寒くないのです。何故かというと、北極では風が大変弱いので、吹雪にでもならない限り、寒さはしのぎやすいのです。これに対して、南極では、中心部で冷たくなった空気が大陸のまわりに流れ出てくるので、強い風が吹いています。さらにこの風が強くなると、猛吹雪をともなったきわめて温度の低い暴風、いわゆる「ブリザード」と呼ばれる激しい風が吹き荒れます。この風は氷片も含んでいるため、破壊力が強く、木材も削り取るほどです。こうした冷たい空気の前では、風の強さとその刺すような冷たさに、到底耐えきれるものではありません。

今日の一言:「問題こそ自分の出番、誰かのせいにしたら、もったいない。」

プログラム

RYLA受講報告 飯田真紀子氏

私は、田中建設に入社して8年を迎えました。2か月前、このライラ研修のお話を頂いたときは、新入社員ではない私でいいのだろうかという不安が大きかったことを覚えています。しかし、この頂いたチャンスを大切に。見るものすべてを吸収し、自分を成長させる糧に出来るよう、この4日間を過ごしてきました。



第1講として、4月14日(土)に滋賀県のびわ湖ホールにて、地区大会新世代フォーラムに参加しました。